



平成 20 年 1 月 30 日

各 位

会社名 高砂鐵工株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉田 保
 (コード番号 5458 東証二部)
 問合せ先 経理部長 畑田 正樹
 (TEL. 03 - 5399 - 8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 4 月 26 日の決算短信および平成 19 年 10 月 29 日の中間決算短信発表時に公表した平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(連結)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 38,000	百万円 1,550	百万円 1,400	百万円 800	円 銭 26 62
今回修正予想 (B)	36,000	900	750	50	1 66
増 減 額 (B-A)	△2,000	△650	△650	△750	—
増 減 率 (%)	△5.3	△41.9	△46.4	△93.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	34,446	1,452	1,319	404	13 46

(個別)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 28,000	百万円 1,050	百万円 950	百万円 550	円 銭 18 30
今回修正予想 (B)	26,000	600	500	△50	△1 66
増 減 額 (B-A)	△2,000	△450	△450	△600	—
増 減 率 (%)	△7.1	△42.9	△47.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	24,046	957	830	408	13 60

2. 修正の理由

鉄鋼製品事業におきましては、下半期以降、ニッケル原料価格の急落に伴い、ステンレス製品の販売価格の下落や買い控え、流通段階での在庫調整の動きなどステンレス部門を取り巻くマーケット環境が大きく変化しており、さらに原料価格の低下が決算上反映するまでのタイムラグによるマイナス影響が当初の想定以上に大きく、それらの状況は当面の間続くと懸念されております。

さらにモーターサイクル関連部品事業においても、サブプライム問題の拡大により景気の不透明感が強まる中で、ガソリン価格高騰等もあり国内外での需要が落ち込み、特に米国市場での受注減少が続くと予想されます。

このような厳しい経済環境の中で第3四半期の経営成績および現在の経営環境から判断して、売上高、営業利益、経常利益はそれぞれ前回発表の予想に対し減少となる見込みです。

また、あわせて鉄鋼製品事業のみがき帯鋼事業拠点移転工事の関連費用として通期で約5億円の特別損失の計上を予定しているため、当期純利益も前回発表の予想に対し大幅に減少する見込みです。

※本資料における予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以 上